

病院名:社会医療法人健生会おかたに病院 医療圏:奈良

※R7年度、R8年度(2026年度)の列は、今年度の病床機能報告及び様式2の数値を記入してください。

			(a) ＜H28年度＞ 許可病床数	＜R7年度＞ 許可病床数	うち、最大使用 病床数 (注1)
一般病床・療養病床	高度急性期				
	急性期	重症			
		軽症	50床	55床	54床
	回復期		100床	82床	82床
	慢性期		0床	13床	13床
	休棟中 (今後再開する予定)				
	休棟中 (今後廃止する予定)				
	(合計)(自動計算)		150床	150床	149床
精神病床					
結核病床					
感染症病床					
介護医療院					

(b) 将来 (R8/2026年度) 病床数	(b-a) H28年度からの 増減 (自動計算)
	0床
	0床
55床	5床
82床	-18床
13床	13床
	0床
	0床
150床	0床
	0床
	0床
	0床
	0床

(注1)最大使用病床数
・1年間(R6.4.1～R7.3.31)に最も多く入院患者を収容した時点で使用した病床数のことです。

令和7年度 地域医療構想における具体的対応方針

1. 基本情報

病院名：社会医療法人健生会おかたに病院

医療圏：奈良

2. 地域医療構想の実現に向けた自院の取組について

（１）これまでの地域医療構想や昨今の受領動向の変化、2040年頃を見据えた新たな地域医療構想の方向性を踏まえ、自院が地域で担う役割等について（現状と今後の方向性）

中核的な急性期病院と連携を強化し、回復期における患者さまのリハビリテーションと在宅復帰、在宅療養支援を行います。
法人内や地域の病院、診療所、介護事業所との連携を強化し地域包括ケアシステムの構築に欠かせない事業所として機能の維持を図ります。
地域包括ケア病棟、一般病床、緩和ケア病床、回復期リハビリテーション病棟を活用し地域のリハビリニーズ、軽症～中等症急性期患者さまの入院医療を提供します。
超高齢化社会の実情とニーズに適合した医療介護を実現し、外来、入院、在宅、リハビリ、健診、高度医療機関との連携を担う「面倒見の良い病院」を目指す当院のビジョンに変更点はありません。

（２）今後、増加が見込まれる高齢者救急への対応について

現状の体制を維持するとともに積極的な取り組みを行い救急受け入れ率の向上を図ります。

（３）今後、増加が見込まれる在宅医療需要への対応について

※提供体制強化や体制整備の予定等ありましたら合わせてご記載ください

在宅療養支援病院として平日の提供体制を維持するとともに、これまで以上に24時間緊急往診に応えられるような体制の充実に取り組みます。
また地域の医療機関、訪問看護ステーションをはじめとした介護事業所との連携をよりいっそう強化します。

（４）今後の医療従事者の確保や医療提供の維持に向けた方策、検討の状況について

※医療DX、タスクシフト・シェア等の取組状況がありましたら合わせてご記載ください

当院の果たすべき役割、機能に対応した人員配置となるよう医師・看護師等の医療従事者を確保することは、持続可能な地域医療を守る、質の向上を図る上で極めて重要です。職員採用の柔軟化、労働環境の整備など、取組を強化いたします。

3. 各領域の対応状況について

※以下[1]～[15]の領域の今後の方向性について記入してください。
※選択肢については、あてはまるものにチェックをつけてください。

[1]がん

[1-1]当該領域について対応しているか？

☒ 対応している

[1-2]手術の実施

泌尿器

[1-3]化学療法の実施

実施している

[1-4]放射線治療の実施

実施していない

[1-5]拠点病院等の指定

指定されていない

[1-6]特記事項

前立腺がんに対する内分泌療法や膀胱がんに対する抗がん剤化学療法は実施している。術後、進行性膀胱がんと判明した場合には地域の基幹病院などに根治的手術や放射線治療目的で紹介連携しています。

終末期、緩和ケアの必要な患者さま、看取りの患者さまを積極的に受け入れを行います。院内の在宅医療センターと連携し、住み慣れた地域、自宅で過ごしたいと希望される患者さまの受け入れを実施していますが、今後はさらに積極的に受け入れを進めます。

[2]心筋梗塞等の心血管疾患

[2-1]当該領域について対応しているか？

現在対応していません

[2-2]24時間心血管疾患の急性期医療の実施

—

[2-3]緊急心臓カテーテル検査及び治療の24時間365日実施

—

[2-4]経皮的冠動脈形成術もしくは経皮的冠動脈ステント留置術の実施

—

[2-5]心疾患に対する外科手術の実施

—

[2-6]冠動脈バイパス手術の実施

—

[2-7]急性大動脈解離の手術の実施

—

[2-8]大動脈瘤手術の実施

—

[2-9]心血管疾患等への早期リハビリ

—

[2-10]特記事項

現在対応していません

今後対応の予定はなく、地域の医療機関、専門医療機関との連携を図ります。

[3]脳卒中等の脳疾患

[3-1]当該領域について対応しているか？

現在対応していません。

[3-2]脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施

—

[3-3]脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収術等)の実施

—

[3-4]脳出血（くも膜下出血を含む）への対応

—

[3-5]くも膜下出血に対する脳動脈クリッピング術

—

[3-6]くも膜下出血に対するコイル塞栓術

—

[3-7]脳出血に対する開頭血腫除去術

—

[3-8]脳血管疾患等への早期リハビリ

—

[3-9]特記事項

現在対応していません。

急性期医療機関と連携し回復期リハビリ病棟をはじめ各病棟で脳血管疾患リハビリを実施しています。

[4]救急医療

[4-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[4-2]救急告示病院の指定を受けているか？

受けている

[4-3]大腿骨骨折への対応

対応している

[4-4]病院群輪番制への参加

参加している

[4-5]小児科病院二次輪番体制への参加

参加していない

[4-6]特記事項

奈良市二次輪番制へ参加しており、現状の体制を維持する予定です。

[5]リハビリ

[5-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[5-2]回復期リハビリ病棟入院料届出の有無

有り

[5-3]上記が有りの場合、届出病床数

50

[5-4]訪問リハビリの実施

実施している

[5-5]通所リハビリの実施

実施していない

[5-6]今後の方向性

回復期リハビリテーション病棟をはじめ各病棟で早期からリハビリを実施しています。また訪問リハビリも実施し、退院後のリハビリについても継続的な介入を実施しています。リハビリスタッフ数は理学療法士48名、作業療法士11名、言語聴覚士7名、歯科衛生士1名となっています。

[6]在宅医療

[6-1]当該領域について対応しているか？

※ここで言う在宅医療は「在宅医療の提供」「他医療機関等との連携」「後方支援」を含む概念とします。

対応している

[6-2]在宅療養支援病院の届出の有無

有り

[6-3]在宅療養後方支援病院の届出の有無

有り

[6-4]特記事項

院内に在宅医療センターを有し200名以上の在宅患者さまへ在宅サービスを提供しています。臨時対応あ24時間365日対応可能となっています。

[7]訪問看護

[7-1]病院看護師が当該領域について対応しているか？

対応している

[7-2]同一法人内に訪問看護ステーションをもっているか？

ある

[7-3]上記でありの場合、その名称

訪問看護ステーションぬくもりポート

[7-4]特記事項

院内の在宅医療センター所属の看護職員が急変時対応のための訪問看護を実施しています。
また定期的な訪問看護については緊密な連携強化をしている法人内訪問看護ステーションによる訪問看護を実施している。

[8]ACP（アドバンス・ケア・プランニング）への取組

[8-1]「適切な意思決定支援に関する指針」（「適切な看取りに対する指針」）について
定めている

[8-2]特記事項

厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」「適切な意思決定支援に関する指針」などの内容をふまえた院内のガイドラインを策定しています。
厚労省主催による「本人の意向を尊重した意思決定支援研修」に多職種チームで参加、院内でのACPをふまえた意思決定支援の取り組みを強化し進めています。

[9]小児医療

[9-1]当該領域について対応しているか？

[9-2]小児入院医療管理料の算定

—

[9-3]新生児特定集中治療室管理料の算定

—

[9-4]医療的ケア児を受け入れている

—

[9-5]特記事項

現在対応していません。

[10]周産期医療

[10-1]当該領域について対応しているか？

[10-2]分娩の取扱い

—

[10-3]ハイリスク分娩管理加算の算定

—

[10-4]特記事項

現在対応していません。

[11]災害医療

[11-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[11-2]災害拠点病院の指定を受けているか？

受けていない

[11-3]DMAT指定病院の指定を受けているか？

受けていない

[11-4]E M I S（広域災害救急医療情報システム）への参加

参加している

[11-5]特記事項

災害時を想定した訓練を定期時期に実施しています。

[12]へき地医療

[12-1]当該領域について対応しているか？

[12-2]へき地医療拠点病院の指定を受けているか？

—

[12-3]特記事項

現在対応していません。

[13]医師の研修・派遣機能（臨床研修の実施等を含む広域的な医師派遣の拠点としての機能）

[13-1]当該領域について対応しているか？

—

[13-2]基幹型臨床研修病院の指定を受けているか？

—

[13-3]協力型臨床研修病院の指定を受けているか？

—

[13-4]臨床研修協力施設であるか？

—

[13-5]専門研修の基幹施設であるか？

—

[13-6]専門研修の連携施設であるか？

—

[13-7]特記事項

協力型臨床研修病院として初期研修医の地域医療研修受け入れを実施しています。
今後も地域の中小規模病院の機能を活かした研修の場として受け入れを継続していきます。

[14]医師の働き方改革

[14-1]医師の宿日直許可の取得状況

取得済み

[14-2]上記で一部の場合、その範囲

取得済み

[14-3]特記事項

院内に「医師事務作業補助者」を配置しタスクシフトを実施しています。

[15]看護職員の研修機能

[15-1]特定行為研修の指定研修機関の指定申請予定はあるか？

ない

[15-2]特定行為研修の協力施設の申請予定はあるか？

ない

[15-3]特記事項

—